



令和 6 年度  
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月18日～11月25日

（公財）介護労働安定センター

大分支部





Congrats

修了おめでとうございます



450



Pass



## 修了者へ贈る言葉

介護労働講習修了、おめでとうございます。

初めて介護に係る方も多く、講習が始まった6月は不安な日々を過ごされたのではないかと思います。105日間という長い時間を、真剣に真摯に受講され、難しい実技試験ものり越え、見事終了されました。この経験は皆さんにとって、人生の大きなターニングポイントになったと思います。

これから、皆さんはそれぞれの道を踏み出していかれます。この講習で学んだ知識と技術を活かし、更に磨き、大きく未来に羽ばたいてください。

職員一同、皆さんの新天地でのご活躍をお祈りいたします。

(公財) 介護労働安定センター大分支部長



講

習

風

景



講習会場



排泄ケア



医療的ケア演習



医療的ケア演習

講

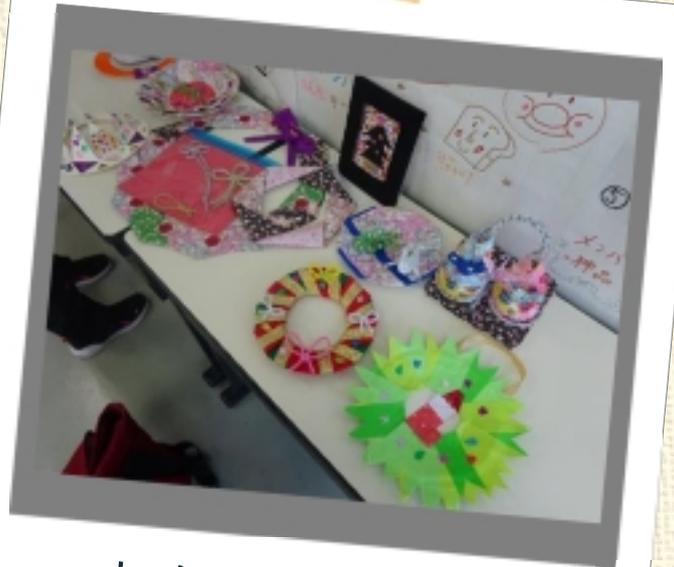
習

風

景



介護過程Ⅲ実技



レクリエーション



レクリエーション



施設見学



# 講習を終えて



今年は 22 名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。  
修了者の感想をご紹介します。

初めて学ぶ科目なので、慣れるまで大変でしたが、専門科目を学んだおかげで介護の知識が身につきました。この学習を介護現場実習で生かすことができ、自分に自信が持てました。これから介護士として頑張っていきます。

講習を通じて介護とは、「介護する側の心構えと、利用されるおひとりおひとりの人生のお手伝いをその人らしく送れるには」という大きな理念を感じました。幅広い医療的知識や生活上の介護や病気や身体・精神など学んでいく中で、利用者の生活を結ぶ一助を担うのだなと、責任を持ちしっかり向き合いたいと思っています。

講習を受ける前は、「きつい・きたない」というイメージで、自分に出来るのか不安でしたが、介護という職業の意味や内容、認知症の方々の想いやその方々との接し方などを学ぶことができ、自分の中での意識が変わっていきました。受講したことで、普通に生活していたら出会うことのない方々とも同じ志を持って楽しく学ぶことが出来ました。講師の方、支部の皆さん、それから共に学んだ仲間達に感謝しています。

受講科目の、「認知症の理解」については、知らなかった事ばかりで、とても有意義でした。現場実習で現場の雰囲気を感じられたことは、とても良い経験になりました。

医療的ケアの試験や実技試験が当初はとてハードルが高く感じられましたが、講習の中での座学や、実技講習を受講者同士で力を合わせて取り組んだおかげで、合格することが出来ました。実技においては、今後の介護現場で働くうえで、生かせる内容なのでより就職後のイメージが出来るようになりました。とても参考になる講習の内容だったと思います。





# 就職先を訪ねて



森永 陽一郎 さん

令和6年度 修了者



**Q 介護労働講習で学んだことは？**

**A** 介護保険法の理念である尊厳の保持と自立支援をはじめとして、コミュニケーション技術、生活支援技術、介護過程、こころとからだの仕組み、医療的ケアなど、介護に必要な基礎を学ぶことができました。

**Q 実際に介護の仕事に就かれた感想は？**

**A** 介護の仕事は未経験でとても不安でした。実際に入居者様に向き合うことで、その人らしい生活を送ること、自立支援につながる介護の大切さを痛感しています。少しでもこの仕事で入居者様へ貢献できるよう精進しています。

**Q 講習内容などについてのご感想は？**

**A** 座学を中心に講師の先生方から分かりやすく教えて頂きました。生活支援技術や医療的ケアでの実技では、介護現場での基本となることや役に立つことを教えて頂きました。クラスメイトとも励まし合って講習を受けることが出来たと思います。

**Q これから受講される方へメッセージをお願いします**

**A** クラスメイトの年齢やこれまでの職種が違う為、介護の仕事への不安もあるかと思いますが、しかし、介護労働講習を受講するクラスメイトと過ごす時間は貴重な経験になります。力を合わせて介護労働講習（実務者研修を含む）を修了するという目標に向かって頑張ってください。微力ながら応援しています。

## 事業主様から一言

グループホームほうゆう 管理者 丸小野 康彦 様

**Q 普段の仕事ぶりはどうですか？**

**A** 介護にかかわるすべての事が初めてで、講習で習った事と現場との若干の違いに戸惑いつつも、慎重かつ丁寧に仕事をされています。入居者様への接し方は非常に丁寧で、我々も襟を正しています。まだまだ不慣れではありますが、入居者様に必要となるケアを提供でき、入居者様とスタッフから頼られる人材へ成長出来ると期待しています。

**Q これから受講される方へメッセージをお願いします**

**A** 今、介護の現場では人材を必要としています。介護労働講習を受講して、「介護」とはいったい何なのかを学び取ってください。考え方や接遇は最初が肝要です。正しい知識と介護への姿勢を身に付け、是非入居者様やスタッフから頼られるような人材になって頂きたいと思います。応援しています。